

埼玉日産

浦和店 シドバイザー
木下 歩美主任

川口店 テクニカル
アドバイザー
河瀬 美咲さん

深谷東方店 カラライズ
菊地 遥さん



埼玉日産では女性TAの先駆けとして活躍し、2018年の「首都圏日産サービス技術大会女性TA部門」で準優勝した。さらに19年の「全国日産サービス技術大会女性TA部門」では第3位に輝いた。来店客と本音で話せるTAとして、

河瀬さんは「人見知り」「会話が苦手」という内気な性格だったが、サービス入庫のフロント業務を担うテクニカルアドバイザー(TA)の仕事の中で自分を変えた。今は「仕事が楽しい」という。埼玉日産では女性

を明るくさせる。営業成績は購入意欲を掻き立てて受注に誘うなど、毎年着実に伸ばしている。営業スタイルは「自分を選んでもらう」だが、お店というチーム力を大切に。商談では「単にクルマを売る」を避け、「お客さまの人生の変化をクルマという商品を通じて見守ることができたら幸せ」と笑顔で語る。目標は「既納客から新規顧客を紹介される営業」とする。

埼玉日産(佐藤友昭社長)では、頼もしい女性社員たちがイキイキと働いている。菊地さんは「お客さまと末永く付きあいたい」で営業職のキャリアアドバイザー(CA)を選んだ。職場では顧客や仲間から慕われ、周囲

三者三様の「お客さま本位」で存在感

「すべてのお客さまに満足していただく」をモットーに、周囲を明るくする存在だ。木下主任は自動車の整備を担当するテクニカルスタッフ(TS)として入社し、TAを5年間経験した。11年の「全国日産サービス技術大会」では、女性整備士新人TSとして唯一出場し、チームの総合優勝に貢献した輝かしい実績を残している。今年の6月からCAとTAをサポートする頼もしいシヨールムアドバイザー(SA)として新たな一歩を踏み出した。商品や金融、税金に関する知識など、新たに覚えることが山ほどあるが、「周囲から『木下さんなら任せても安心』と言われる存在になりたい」と志は高い。

~~~~~  
 (プロフィール) 菊地遥さん(写真右) 2016年4月入社、埼玉県出身、中学と高校で吹奏楽部に所属し、現在はトランペットの演奏を業しむ。愛車はエクストレイル(4WD)。河瀬美咲さん(同中) 2012年4月入社、埼玉県出身、高校でバレーボールの県大会に出場。趣味は旅行や映画で、岐阜県の下呂温泉が印象に残っているという。木下歩美主任(同左) 2007年4月入社、栃木県出身。ご主人とは職場結婚で、現在は息子2人の母。専門学校までの8年間、バンドメンバーに所属。